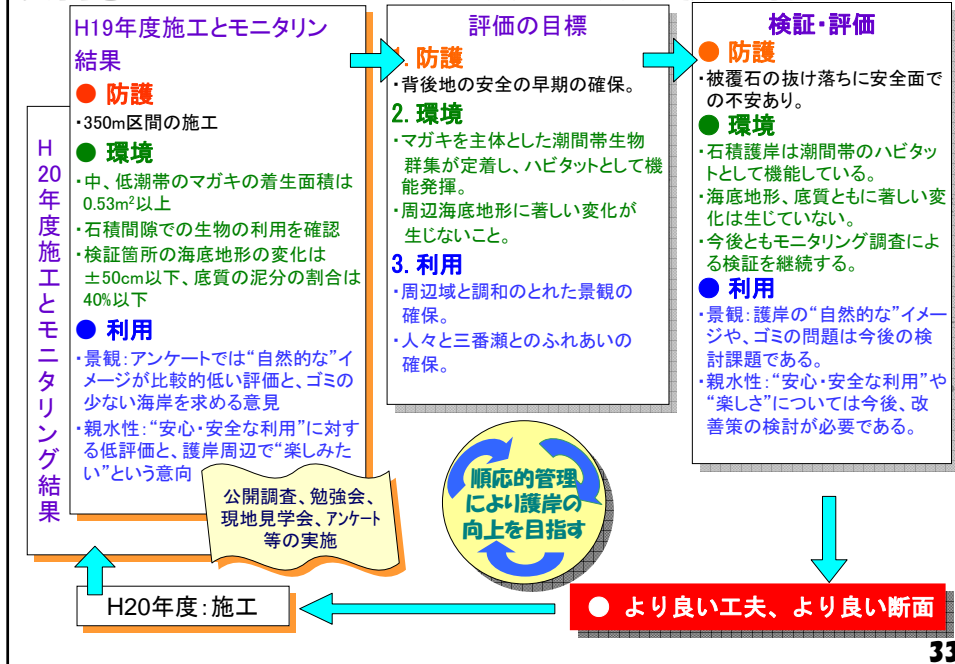


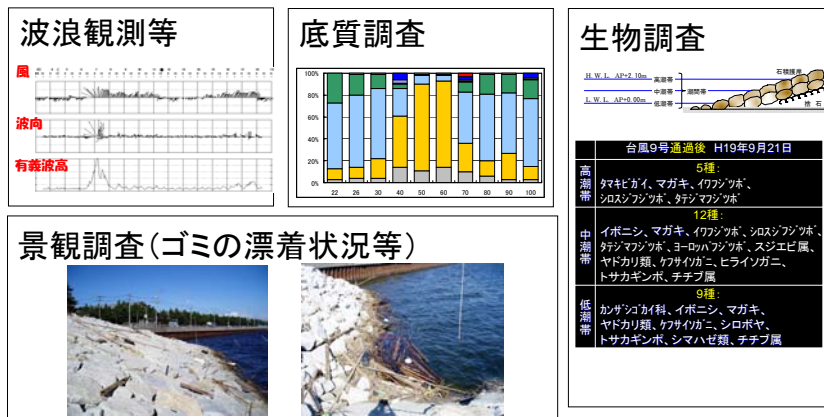
資料⑤：H19 → H20 より良い工夫：順応的管理



資料⑤：H20年度に向けた「より良い工夫」

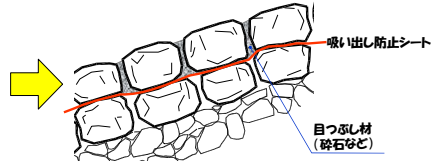
(1) 委員会、勉強会での意見への対応

- ◎ 台風などのイベントに対応した調査が必要
- ⇒ H19年度のように必要に応じて緊急調査を実施する



(2) 現地視察会での意見への対応

- ◎ 施工後、被覆石が抜け落ち斜面に穴が空き危険である
- ⇒ 中詰め石などを被覆石の間に充填することで抜け落ちに対応する。

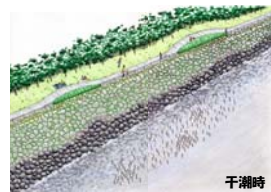


- ◎ 施工後、潮間帯にカキ、フジツボ、藻類等が着生し、歩行等に危険である
- ⇒ 利用区域と非利用区域とに区分し、利用区域ではバリエーションで安全確保する

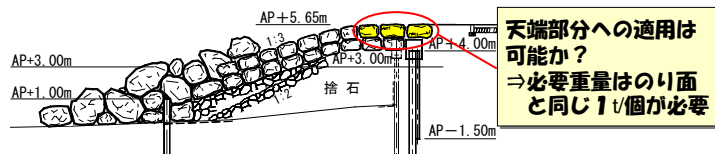
= 人の利用を許容する範囲のイメージ図 =



= 人の利用を許容しない範囲のイメージ図 =



- ◎ 被覆石に花崗岩以外の柔らかなイメージの石が使えないか
- ⇒ 砂岩(鋸南産)の大きな物は採算性の問題から生産していないため、設計上の必要重量の確保が課題である



- ◎ 転落に対する対処が必要ではないか
- ⇒ 転落防護柵の設置や浅場をつくるなど安全対策を検討する。

